＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	天竜やすらぎの家
グループの名称	静遠地域家づくりの会
直近採択グループ番号	06-0508-0444

（グループ代表者）

代表者名	高林　秀行　　代表者印
代表者所属先	鹿島木材株式会社
代表者所在地	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島
代表者電話番号	053-926-1121

（グループ事務局）

事務局事業者名	鹿島木材株式会社
事務局担当者名	村田　和久　　印
事務局郵便番号	431-3312
事務局所在地	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島　63
事務局電話番号	053-926-1121
事務局FAX	053-925-2875
事務局担当者E-mail	kazuhisa.murata@kajimamokuzai.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	天竜やすらぎの家
２．グループの名称(必須)	静遠地域家づくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0508-0444
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県中部・西部
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	高林　秀行
７．グループ代表者の所属先(必須)	鹿島木材株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島
９．グループ代表者電話番号(必須)	053-926-1121
１０．グループ事務局事業者名(必須)	鹿島木材株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	村田　和久
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	431-3312
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島　63
１４．グループ事務局電話番号(必須)	053-926-1121
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	053-925-2875
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kazuhisa.murata@kajimamokuzai.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	9	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	10	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	9	
Ⅵ．施工	12	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	天竜桧・杉	静岡県遠州地区	静岡県産材証明制度	1	国内

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	●採択後に会議を開き、配分金額による配分を決定する。各施工業者に基本1棟とする。希望より少ない場合は 協議により決定する。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 1	株式会社フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明880	053-926-1232
22	Ⅰ － 2	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町9-6静岡県庁西館9階	054-253-0195
22	Ⅰ － 3	天竜森林組合		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明1951-1	053-926-2800
22	Ⅰ － 4	春野森林組合		437-0604	静岡県浜松市天竜区春野町宮川1481	053-989-0185
22	Ⅰ － 5	龍山森林組合		431-3803	静岡県浜松市天竜区龍山町戸倉233-3	053-969-0331
22	Ⅰ － 6	株式会社 中央		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢388	053-926-0111
22	Ⅰ － 7	水窪町森林組合		431-4102	静岡県浜松市天竜区水窪町地頭方248-1	053-987-0035
22	Ⅰ － 8	佐久間森林組合		431-3905	静岡県浜松市天竜区佐久間町半場10-1	053-965-1121
22	Ⅰ － 9	有限会社 山西製材所		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢397	053-929-0713
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 1	株式会社フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明880	053-926-1232
22	Ⅱ － 5	龍山森林組合		431-3803	静岡県浜松市天竜区龍山町戸倉233-3	053-969-0331
22	Ⅱ － 6	株式会社 中央		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢388	053-926-0111
22	Ⅱ － 9	有限会社 山西製材所		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢397	053-929-0713
22	Ⅱ － 10	双竜木材株式会社		431-3303	静岡県浜松市天竜区山東2252	053-925-3621
22	Ⅱ － 11	株式会社 ヤマトウ製材所		431-3303	静岡県浜松市天竜区山東1328-18	053-925-2857
22	Ⅱ － 12	有限会社 丸百		434-0017	静岡県浜松市浜北区豊保209-3	053-588-1009
22	Ⅱ － 13	黒川木材店		431-3303	静岡県浜松市天竜区山東2438	053-926-1316
22	Ⅱ － 14	丸志木材 株式会社		431-4111	静岡県浜松市天竜区佐久間町相月2684	053-987-0262
22	Ⅱ － 15	鹿島木材 株式会社		431-3312	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島63 ６３	053-926-1121
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 15	鹿島木材 株式会社		431-3312	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島63 ６３	053-926-1121
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
22	Ⅳ － 16	ハイビック株式会社　浜松事業所		434-0004	静岡県浜松市浜北区宮口2461	053-582-3711
22	Ⅳ － 17	天竜プレカット事業協同組合		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明2661	053-925-6311
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
22	Ⅴ － 18	株式会社KAKEN二級建築士事務所		431-3111	静岡県浜松市東区中郡町985-1	053-589-3157	○	
22	Ⅴ － 19	SOLAE HOUSE二級建築士事務所 株式会社電器堂		432-8055	静岡県浜松市南区卸本町2000-15	053-441-3322	○	
22	Ⅴ － 20	ネオー級建築士事務所		430-0938	静岡県浜松市中区紺屋町300-28	053-452-4605	○	
22	Ⅴ － 21	旭建設株式会社 一級建築士事務所		433-8111	静岡県浜松市中区葵西5丁目10-7	053-430-0555	○	
22	Ⅴ － 22	株式会社 アールスタジオー級建築士事務所		434-0021	静岡県浜松市浜北区八幡21-2	053-545-7783	○	
22	Ⅴ － 23	株式会社 まるじゅうイトウ建設一級建築士事務所		434-0012	静岡県浜松市浜北区中瀬4167	053-588-0805		○
22	Ⅴ － 24	一級建築士事務所 かず建築設計室		434-0045	静岡県浜松市浜北区内野台1丁目21-2	053-587-0122		○
22	Ⅴ － 25	有限会社 鹿島建築二級建築士事務所		431-3313	静岡県浜松市天竜区二俣町鹿島522-60	053-926-3961	○	
22	Ⅴ － 26	うちやま建築設計室 一級建築士事務所		431-2212	静岡県浜松市北区引佐町井伊谷1977-1	053-542-2013		○
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							12	○	○
22	Ⅵ － 15	75105	鹿島木材　株式会社		431-3312	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島63　６３	053-926-1121	○	
22	Ⅵ － 27	74893	株式会社KAKEN		431-3111	静岡県浜松市東区中郡町９８５－１	053-589-3157	○	
22	Ⅵ － 28	74883	株式会社　電器堂		432-8055	静岡県浜松市南区卸本町　２０００－１６	053-441-3322	○	
22	Ⅵ － 29	74854	株式会社　丸八		432-8047	静岡県浜松市中区神田町　１１６０	053-441-5121	○	
22	Ⅵ － 30	75199	内山建築工房		434-0041	静岡県浜松市浜北区平口　１９３６－３	053-585-0019		○
22	Ⅵ － 31	74961	株式会社岡田工務店		435-0054	静岡県浜松市中区早出町１１４－１	053-464-8181		○
22	Ⅵ － 32	74789	旭建設　株式会社		433-8111	静岡県浜松市中区葵西5丁目１０番7号	053-430-0555	○	
22	Ⅵ － 33	75255	有限会社　金宝ハウス		435-0012	静岡県浜松市東区安間町　５３１－１	053-424-0568	○	
22	Ⅵ － 34	74824	株式会社　アールスタジオ		434-0021	静岡県浜松市浜北区八幡　２１－１	053-545-7783	○	
22	Ⅵ － 35	74844	株式会社　まるじゅうイトウ建設		434-0012	静岡県浜松市浜北区中瀬　４１６７	053-588-0805	○	
22	Ⅵ － 36	75264	有限会社　鹿島建築		431-3313	静岡県浜松市天竜区二俣町鹿島　５２２－６０	053-926-3961	○	
22	Ⅵ － 37	75179	中村建築　株式会社		431-0201	静岡県浜松市西区篠原町　４００１	053-448-3862		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ － 15	75105	鹿島木材 株式会社	2 戸	5 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 27	74893	株式会社KAKEN	5 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 28	74883	株式会社 電器堂	1 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 29	74854	株式会社 丸八	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 30	75199	内山建築工房	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 31	74961	株式会社岡田工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 32	74789	旭建設 株式会社	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 33	75255	有限会社 金宝ハウス	2 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 34	74824	株式会社 アールスタジオ	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 35	74844	株式会社 まるじゅうイトウ建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 36	75264	有限会社 鹿島建築	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 37	75179	中村建築 株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）天竜やすらぎの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県中部・西部
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）静遠地域家づくりの会	（結成年）2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0508-0444	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	●地盤調査のうえ、耐震を充分に考慮して、地盤補強、基礎設計を行うこと。 ●LIXILスーパーストロング構造体又はグループ内の設計事務所・プレカット工場にて耐震等級2又は3の設計を行うこと。 ●第3者性能評価機関の審査を受けること。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	●遠州地方の独特の冬場の強風対策。夏場の高温多湿への対策・対処方法をグループ内の設計・施工グループにて検討実行する。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	●玄関の風除け、南側屋根（軒出）の寸法の考慮。 窓の配置による効率のよい風量確保をする。 性能の高い高性能断熱材の使用。 優れた天竜材（桧・杉）の床材・羽目板を使用。 ● ●断熱 ●調湿に	○
④ ①～③の背景	●遠州地方の独特の冬場の強風対策。夏場の高温多湿対策が必要である。 ●東南海・東海地震への対策。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	●グループ独自の高性能規格住宅の設計し、各社の販売促進向上に使用する。また、一般顧客にアピールする。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：●構造材に関して、寸法・企画・品質は静岡県産材証明制度に準じて使用。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：●構造材の50%以上は静岡県産材証明制度を使用。その他は合法木材を使用。	◎
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：○グループ内の標準仕様書の作成に努める。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：○共通の仕入先を選定し、一本化に努める。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：○事務局で在庫管理・発注管理をする。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：●事務局が今後の市場動向・新商品等の研修会を開催する。（毎月1回） ●上記の研修会には3回以上は出席のこと。（施工グループ）	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：●研修会の会場・講師の手配。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：●現場見学会・完成見学会の実施。他社の施工方法を見学。 グループの施工基準の参考、検討する。 ●	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：●法定検査のみならず、社内検査・グループ内検査の実施。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：●見積書の内容は出来るだけ細分化し明確にする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：●現場見学会・完成見学会の実施。一般ユーザーにアピールする。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：●週休2日制の実施に向け努力する。またはリフレッシュ休暇の検討をすること。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：●資格手当・役職をつけるよう検討し、実施する。	○
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：○加入してない会社は早急に検討し、加入するように努力する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：○定期検診のほか、人間ドックを受けること。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		●省エネ技術講習会へ自社の設計・監督のみならず、営業・施工職人にも受講させるようにする。また、受講者が社内にて講習を行い社員・職人に十分な理解をしてもらう。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）天竜やすらぎの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県中部・西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）静遠地域家づくりの会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0508-0444	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：●住宅履歴を作成し、事務局が一括管理する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：○今後、グループ内にて検討、協議する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：●住宅履歴を作成し、事務局が一括管理する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：●定期点検の結果、補修方法を事務局に報告。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：●補修方法を事務局に報告。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：●定期検査の報告書にて確認。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：●研修会にて実施。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：●事務局である鹿島木材にて毎年行う感謝祭にて木工教室を実施。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：●事務局である鹿島木材にて毎年行う感謝祭にて相談コーナーを設ける。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：○今後、グループ内にて検討、協議する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：○今後、グループ内にて検討、協議する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：●工事代金の請求は、なるべく物件の出来高に合わせること。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：●グループ内の会議にて、各社より報告。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			●完成引渡し後、業者名簿を施主に渡すこと。緊急の場合は直接業者に連絡できるような体制をとる。			○

エ．グループの技術力の向上

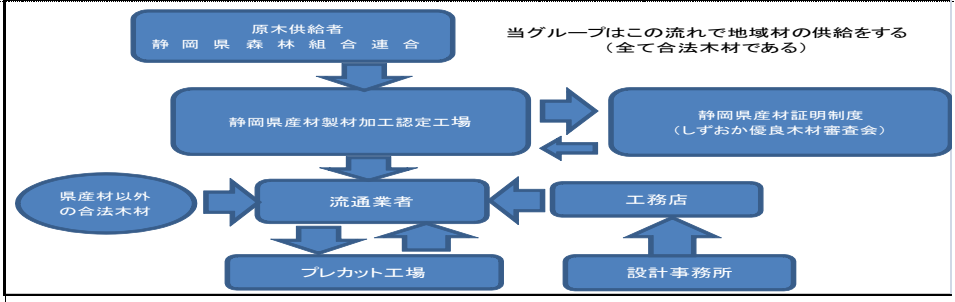
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：●経験した施工業者が直接、着工前から指導を行う。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：●図面による確認と現場確認を事務局が確認する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：●現場と図面との確認を事務局が行う。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：●2020年までにグループ内の施工業者には、最低1棟は経験すること。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：●ZEH住宅のモデル住宅の基準を作成。空き家の活用法の勉強会の開催。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：○仕様基準を作成し、共通仕入先の検討。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　30	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　5		今年度の参加目標人数　15	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：●講習会の案内パンフレットの配布。住宅建設に関わる全ての職人に参加依頼。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：●地熱・制震・免震等の講習会への参加。または、開催。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：●地域材を使用した、不燃羽目板・耐久性の高い床材の開発。（事務局）	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			●地域材の活用。およびグループ内独自の製品の開発を行う。事務局が主で行うが、グループの協力を得て高品質の床材・羽目板等の開発を進める。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）天竜やすらぎの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県中部・西部	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）静遠地域家づくりの会	（結成年）2012 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0508-0444		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	●主要構造部（土台・柱・桁梁）の50%以上は地域材を使用すること。 ●地域材は静岡県産材証明制度による材木を使用し、県産材取扱業者からの供給とする。 ●遠州地区の桧・杉を使用。土台105角以上、柱105角以上、桁梁105幅以上とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：○供給業者に定期的に確認。（2ヶ月に1回程度）	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：○事務局にて価格調整を行う。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：配分決定後の会議にて、棟数・面積を確認し供給業者に報告。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○和室をつくり、国内産の畳を使用する。	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○静岡県産、愛知県産の和瓦を葺く努力をする。	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○和室をつくり、国内産の襖紙を使用する。	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○和室をつくり、国内産の桧・杉を使用する。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○内装ドア等に遠州織物を使用する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○遠州織物を内装建具・カーテン・インテリアに使用する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：●天竜桧・杉の活用（うづくり加工の床材・羽目板）	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○遠州織物を内装建具・カーテン・インテリアに使用する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○この地域にあったZHE住宅（高齢者向け）住宅の企画。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○この地域にあったZHE住宅（高齢者向け）住宅の企画。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		遠州地区の桧・杉の良さを周知する為に、植林・伐採体験・工場見学等の実施。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	○現状を把握しどのようなことが出来るか、情報集し検討会を開催。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	○東日本大震災時に建設した仮設住宅を再検討し、供給体制を確立する。全国どこのプレカット工場でも加工可能な建物とする。 また、一般の人でも組立てができるような仮設住宅を可能にしたい。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）天竜やすらぎの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県中部・西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）静遠地域家づくりの会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0508-0444	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。